

# 田口佳史さんに問う中国古典 【孟子】



講師

東洋思想研究家  
株式会社イメージプラン代表取締役社長

田口 佳史 Yoshifumi Taguchi

## 内なる自分を発見し、磨き上げる

孟子は、孔子亡き後約100年、戦国時代に生まれました。社会が大きく変動し、ともすれば無秩序に陥りかねない厳しい時代にあって、孟子は、孔子が説いた「仁」に加えて「義」を重視し、「仁と義」を説きます。「義」とは、自分の役割をしっかりと果たすこと、自分の不善を恥じ、他人の悪を正す、といった、乱世に向き合うための心構えや秩序のあり方を意味します。つまり、孟子は「仁と義」を通して、人を思いやる温かさで自己を磨き上げ、社会悪を正す厳しさを両立することが、人間に与えられた天命で

あると説いたのです。

本講座では、『孟子』に綴られた、生活・人生一般に関わる実践と行動についての箴言を読み解くことで、人間の筋道・心棒とは何かを深く考え、目先の功利に惑わされず、精神の勝利をめざして、苦難の道を突き進むことの素晴らしさを学びます。

田口 佳史

4/6月

第1回

18:30～21:30

## 人間の根本

『孟子』全七篇の最後、尽心篇には、孟子の思想的到達点が綴られています。すなわち、人間には天から命じられた人間ならではの役割＝人間らしさがあることを自覚しなければならないという、人間と天命の関係性です。天が人間に付託したものは何か、なぜ人間に生まれてきたのか、人間の根本を考えます。

4/20月

第2回

18:30～21:30

## 人間の基本

孟子の性善説は「忍びざるの心」に集約されます。つまり人間は、他者の不幸や社会の悪を見て見ぬふりができない善き心性を持っているはずだ、という主張です。孟子は、忍びざるの心を「仁・義・礼・智」の四端として整理しています。四端を通して、人間の基本的な心の在り方を理解します。

5/11月

第3回

18:30～21:30

## 行動の基準

この回では、人間の根本、基本を踏まえて具体的な行動論に入ります。仕事のやり方、人との接し方、日々の暮らしのあり方等々、日常生活における意思決定や行動の基準を学びます。また金銭や情に流されず、人間の筋道にこだわり続けた孟子の出処進退論にも言及します。

5/25月

第4回

18:30～21:30

## 自己鍛錬とは何か

孟子は、儒家の思想を日々の暮らしの中に織り込み、正義と道理に従って、堂々と生きることを説きました。自分の内部に存在する善き心を見失うことなく、大切に養い育て、成長させていくことができると考えたのです。社会を変える主体となることをめざした孟子の自己鍛錬法を確認します。

6/8月

第5回

18:30～21:30

## 政治(経営)の要点

リーダーは、まずもって民衆の生活を物心両面で安らかに落ち着かせなければならない。民意優先論と言われるこの考え方が、孟子の国家(組織)運営の基本です。経済的な安定を治世(経営)の第一義とした孟子のユニークな経済論・税制論を通して、人間尊重の思想について考えます。

6/22月

第6回

18:30～21:30

## 王道論を説く

孟子は王道と霸道という二つの君主論を対比させながら、リーダーの進むべき道は王道であると主張しました。目先の利を追い、力を頼む霸道政治が続くと、民衆の心が離れ天誅がくだると喝破したのです。民を安んじ、仁と義を重んじた王道論を通して、リーダーの役割を議論します。

## 『孟子』とは何か

『孟子』は、『論語』『大学』『中庸』と並んで四書のひとつとされ、儒家思想の基本教典として二千年以上に渡って読み継がれてきました。孟子は紀元前372年、孔子没後約百年して生まれ、衰微しつつあった儒家思想を掲げて各国を周遊し、儒家中興の祖と言われています。性善説、民意優先論、王道論、革命是認論などに特徴があるとされています。

## 講師プロフィール

### 田口 佳史(たぐち よしふみ)

1942年東京生まれ。新進の記録映画監督として活躍していた25歳の時、タイ国バンコク市郊外で重傷を負い、生死の境で「老子」と出会う。奇跡的に生還し、以降中国古典思想研究四十数年。東洋倫理学、東洋リーダーシップ論の第一人者。企業、官公庁、地方自治体、教育機関など全国各地で講演講義を続け、1万名を超える社会人教育の実績がある。1998年に老荘思想的経営論「タオ・マネジメント」を発表、米国でも英語版が発刊され、東洋思想と西洋先端技法との融合による新しい経営思想として注目される。

#### ●主な著書

『孫子の至言』『老子の無言』『論語の一言』(すべて光文社)

※慶應MCCで過去に開催された講座の講義内容が書籍になりました。(上記3冊)

『リーダーに大切な「自分の軸」をつくる言葉』『リーダーの指針「東洋思考」』(かんき出版)、『いい人生をつくる論語の名言』(大和書房)、『清く美しい流れ 日本人の生き方を取り戻す』(PHP研究所)

## 開催概要

日程	2015年4/6、4/20、5/11、5/25、6/8、6/22 (すべて月曜日)
回数	6回
時間	18:30-21:30 (3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円(消費税8%込)
お勧め したい方	・『中国古典』の思想・考え方をビジネスや人生に役立てたい方 ・生きる上での哲学や価値観の重要性を認識し、醸成したい方

## FAX申込書 FAX 03-5220-3129

### 必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

### インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

### 参加者

講座名	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

#### ■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

#### 個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。  
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>  
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。

### 支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

### 割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい [ ]
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

#### ■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)  
◆20%割引:108,000円(税込)以上の、「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合  
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合  
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。  
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

#### ■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

### 〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2  
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111  
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。  
ご不要の方は右記にチェックをお願いします。